

(社) 日本コンクリート工学協会四国支部平成 22 年度第 2 回役員会議事録

日 時：平成 23 年 2 月 7 日（月）10:30～12:00

場 所：香川大学工学部 2208 会議室

出席者：堺 孝司, 氏家 勲, 島 弘, 橋本親典, 古田満広, 米澤 巧, 大内浩之, 大野吉正, 川瀬哲生, 草薙悟志, 長尾和明, 藤井 禎, 松並 徹, 水越睦視, 横井克則, 横田 優, 森本精郎, 水口裕之, 四国支部事務局 井戸 (以上 19 名)

配布資料

22-2-1：平成 22 年度第 1 回役員会議事録(案)

22-2-2：公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部規程(案)

22-2-3：平成 23 年度および 24 年度役員名簿(案)

22-2-4：平成 22 年度事業・決算報告(案)及び平成 23 年度予算・事業計画(案)

22-2-5：公益法人移行に関する今後の日程

議 題：

1. 堺支部長の挨拶
堺支部長から役員会の開催にあたり、挨拶が行われた。
2. 第 1 回役員会議事録案の確認
資料 22-2-1 に基づき、堺支部長より議事録の確認が行われた。4 か所の誤字脱字の修正を行い、異議なく承認された。
3. 公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部規程について
資料 22-2-2 に基づき、堺支部長より公益法人移行に伴う四国支部規程について説明があり、以下の審議がなされた。
 - 1) 第 4 条 (4) 支部監事の名称について、支部を省いても良いのではないかと、との意見があり、堺支部長が本部へ確認をとることとなった。
 - 2) 規程中に役員会と支部役員会が混合しており、支部役員会で統一してはどうか、との提案があり、統一する事で決定された。
 - 3) 堺支部長より、第 4 条支部役員に (5) 本部理事を追記してはどうかとの提案があり、承認された。名称については、堺支部長が本部に確認をとることとなった。
4. 平成 23 年度及び 24 年度役員について
資料 22-2-3 に基づき、堺支部長より以下の説明がなされ、承認された。
 - 1) 堺支部長が支部監事に移行し、支部長に氏家 勲氏（愛媛大学大学院）が就任。
 - 2) 米澤幹事が常任委員に移行し、幹事に吉田宗司氏（鹿島建設四国支店）が就任。
 - 3) 草薙常任委員の代わりに、川邊敏弘氏（四電技術コンサルタント）、また、松山常任委員の代わりに、下村誠一氏（日本興業）が就任。
 - 4) 吉田幸稔氏（日本碎石協会四国地方本部）が常任委員として新規に就任。
 - 5) 天羽会計監査が顧問に移行。
5. 平成 22 年度事業報告及び決算案
資料 22-2-4 に基づき、堺支部長より事業報告及び 1 月末までの決算報告がなされた。
決算報告について、4 月の総会においては 3 月末までの決算報告となるため、2 月以降の決算については、一任をしていただくことで承認された。

6. 平成 23 年度事業計画及び予算案

資料 22-2-4 に基づき、堺支部長より説明がなされ、以下のことについて確認がなされた。

- 1) 研究委員会活動について、水越常任委員が委員長の研究委員会について補足説明があった。また、新規の研究委員会はコンクリート工学誌で委員を募ることとなった。
- 2) 講習会について、橋本幹事より土木学会との共催の講習会の提案があり、題目については確認次第、事務局に連絡することとなった。
- 3) 現場見学会について、森本常任委員より 2 案の提案があり、高知県の波介川潮止堰新設工事に決定した。

6. 平成 23 年度予算案について

堺支部長より資料 22-2-4 を用いて説明がなされ、承認された。

7. 四国支部総会日程について

堺支部長より、資料 22-2-5 を用いて、公益法人移行に伴う今後の支部の日程について、以下の説明がなされた。

- 2 月認定、3/1 登記ケースの場合、3/25(金)及び 4/27(水)の 2 回、総会を開催することになり、3 月認定、4/1 登記ケースの場合、4/27(水)の 1 回のみ開催となる。
- 2 月半ばには、方向性が明確になるので、総会の案内は、決定次第案内を郵送することとなった。

以上